# 三条教区通信

第１２１号

発行日　２０１７年８月１日
発行者　三条教務所長 森田成美
発行所　真宗大谷派三条教務所
〒955-0071 三条市本町２丁目 1-57
E-mail: sanjo@higashihonganji.or.jp
Webｻｲﾄ: http://sanjobetsuin.or.jp/
三条教区

## 今 月 の 法 語

〔真宗教団連合『法語カレンダー』より〕

金剛心（こんごうしん）は菩提心（ぼだいしん）
この心（しん）すなわち他力（たりき）なり

『高僧和讃』親鸞聖人

**The diamondlike mind is the mind aspiring for enlightenment, and this mind is itself Other Power.**
*Hymns of the Pure Land Masters*, Shinran Shōnin

## 三条教区災害対策委員会のお知らせ

### 平成 28（2016）年熊本地震　救援金　御礼

平成 28(2016)年熊本地震発生以降、2017 年 6 月 30 日までに三条教区内よりお寄せいただいた救援金は、

総額　６，５４５，４９０円

となり、全額を熊本教区にお送りいたしました。

ご協力いただいた皆様の多大なご協力に深く感謝申し上げます。

なお、2017 年 6 月 30 日までにお寄せいただいた救援金をもって、三条教区としてのお取扱いは終了することといたしましたが、宗派では引き続き救援金口座を設けておりますので、何卒引き続きご支援・ご協力をお願い申し上げます。

◆「平成28(2016)年熊本地震」救援金口座
【郵便振替口座番号】01010-0-2608
【加入者名】真宗大谷派宗務所財務部

### 災害救援・復興カンパ金について

主に春と夏の保養事業を活動内容としております災害支援実行委員会の活動資金につきまして、2017 年度より「災害支援実行委員会活動資金」を設け、教区諸会計と別途経理することとなりました。

つきましては、今後、教区内の皆様からお寄せいただく東日本大震災救援金については、三条教区としての復興支援事業の財源となる災害救援・復興カンパ金として、使途をより明確にいたしてまいりますので、何卒引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。

本号に同封の『災害支援実行委員会活動報告』も是非ご一読くださいますようお願いいたします。

東日本大震災については、宗派の救援金口座も引き続き設けられておりますので、教区と同様に何卒ご協力の程、お願い申し上げます。

【郵便振替口座番号】01030-4-2244
【加入者名】真宗大谷派宗務所財務部（救援金）

## 三条教区教区会・教区門徒会

三条教区教区会（青木 仁議長 第 20 組圓周寺）及び三条教区教区門徒会（土田 隆会長 第 14 組了元寺）がそれぞれ7月 25 日及び 27 日に開催され、森田成美教務所長の開会挨拶により宗派並びに教区の方針について説明がなされた後、下記のとおり、全議案について可決されました。

議案第1号　2016 年度 三条教区教区費会計 歳入歳出決算書
議案第2号　2016 年度 三条教区出版会計 歳入歳出決算書
議案第3号　2016 年度 三条教区共済特別会計 歳入歳出決算書
議案第4号　2016 年度 三条教区地方事業補助金特別会計 歳入歳出決算書
議案第5号　2016 年度 三条真宗学院特別会計 歳入歳出決算書
議案第6号　2016 年度 三条教区宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌懇志金・御香儀並びに三条別院本堂修復・教区同朋会館建設会計計算書
議案第7号　2016 年度 三条教区教区費積立金会計計算書
議案第8号　2017 年度 宗派経常費御依頼割当基準について
議案第9号　2017 年度 三条教区教区費割当基準について
議案第 10 号 三条教区災害対策委員会規程の一部改正（案）
議案第 11 号 2017 年度 三条教区教区費会計 歳入歳出予算（案）
議案第 12 号 2017 年度 三条教区出版会計 歳入歳出予算（案）
議案第 13 号 2017 年度 三条教区共済特別会計 歳入歳出予算（案）
議案第 14 号 2017 年度 三条教区地方事業補助金特別会計 歳入歳出予算（案）

議案第 15 号 2017 年度 三条真宗学院特別会計 歳入歳出予算(案)
議案第 16 号 三条教区教区改編委員の委嘱について同意を求める件
参事会議案 三条選挙区選挙管理会の委員及びその補充員の委嘱について同意を求める件

各議案の内容につきましては、後日発行いたします『教区報』をご参照ください。

## 研　修　会　の　ご　案　内

### 保育講習会　大谷保育協会加盟園にご案内

◆日　時　2017 年 8 月 5 日(土)9:15～15:20
◆場　所　新潟ﾕﾆｿﾞﾝﾌﾟﾗｻﾞ
◆講　師　牧野桂一氏
(大谷保育協会保育心理士会代表／筑紫女学園大学教授)
◆保育心理士資格取得講座 3 科目の受講になります。
［障がい児保育1・障がい児保育2・発達心理学1］
◆参加費　500 円(研修冥加金)
※その他、保育心理士資格事務諸費等が必要です。
◆対　象　大谷保育協会加盟園職員
◆問合せ　三条教務所(担当:宇佐美)

### 声明基本講習会　開催案内既送

◆日　時　2017年 8 月 18 日(金)9:30～16:00
◆場　所　教区同朋会館
◆講　師　部門スタッフ
◆参加費　500 円
◆対　象　どなたでも
◆問合せ　三条教務所(担当:天兒)

### 第 55 回児童夏の集い　開催案内既送

◆日　時　2017年 8 月 21 日(月)～23 日(水)
◆場　所　おぐに森林公園
◆講　題　キャンプを本気で遊びつくせ！～○○な夏がそこにある～
◆参加費　10,000 円
◆対　象　小学 3 年生から中学 3 年生まで
◆問合せ　三条教務所(担当:天兒)

### 三条教区推進員研修会　開催案内同封

◆日　時　2017年 10 月 11 日(水)10:00～16:00
◆場　所　第 15 組光善寺
◆講　師　佐々木祐玄氏(第 15 組光善寺)
◆テーマ　「報恩講」その伝統と相続を考える～報恩講の今とこれから～
◆参加費　1,500 円
◆対　象　推進員・どなたでも
◆問合せ　三条教務所(担当:藤波)

### 秋安居　開催案内後送

◆日　時　2017 年 12 月 4 日(月)～5 日(火)
◆場　所　三条教区同朋会館
◆講　師　大桑 齊氏(2017 年度安居本講講師)
◆講　題　『蓮如上人御一代記聞書』試論
◆テキスト　2017 年安居本講
『蓮如上人御一代記聞書』試論
◆参加費　500 円
◆対　象　どなたでも
◆受講証　第 2 種発行(教師陞補のために一枚必要)
◆問合せ　三条教務所(担当:西山)

### 教区推進員教習　開催案内既送

☆前期教習☆
◆日　時　2017 年 12 月 9 日(土)～10 日(日)
◆場　所　三条教区同朋会館
☆後期教習☆
◆日　時　2018 年 4 月 8 日(日)～10 日(火)
◆場　所　東本願寺同朋会館(京都)
◆講　師　塚本智光氏(第 18 組 等運寺住職)
◆問合せ　三条教務所(担当:西山)

### 教学研究会　開催案内後送

◆日　時　2018 年 3 月 5 日(月)～6 日(火)
◆場　所　三条教区同朋会館
◆講　師　藤場俊基氏(金沢教区 常讃寺住職)
◆内　容　『教行信証』化身土巻
◆参加費　500 円
◆対　象　どなたでも
◆受講証　第 2 種発行(教師陞補のために一枚必要)
◆問合せ　三条教務所(担当:西山)

### 教行信証輪読会

◆内　容　安田理深講述『教行信証』行巻について輪読
◆日　時　毎月 5 日ごろ 16:00～17:00 頃…次回 9/5
◆場　所　三条教区同朋会館
◆対　象　どなたでもご参加ください。
◆申込み　不要です。
◆備　考　6/1 から第 17 集の輪読に入りました。
◆問合せ　三条教務所(担当:西山)

### 化身土巻輪読会

◆内　容　藤場俊基著『親鸞の教行信証を読み解くⅣ』の輪読
◆日　時　毎月末 16:00～17:00 頃 … 次回 8/24(木)
◆場　所　三条教区同朋会館
◆対　象　どなたでもご参加ください。
◆申込み　不要です。
◆問合せ　三条教務所(担当:西山)

### 首都圏在住 新潟県出身ご門徒 お盆のつどい 報告

三条教区駐在教導 西山郷光

2017 年 6 月 15 日(木)、真宗会館(東京都練馬区)を会場に「首都圏在住 新潟県出身ご門徒 お盆のつどい」が、三条教区・高田教区から寺族・ご門徒合わせて 18 名の参加をいただき、開催されました。

三条・高田両教区の合同事業として、首都圏に在住なさっているご門徒を対象に、新潟県の各寺からお誘いをしていただいて真宗会館に相集い、お寺や真宗会館、浄土真宗とのご縁の回復を願い、開催されたものです。

この「お盆のつどい」は、2017 年 1 月に東京宗務出張所より「首都圏には、手次寺との関係が途絶えたご門徒が非常に多く存在し、仏事（葬儀・墓地等）が必要となった際にネット検索などで他宗・他業種の仏事代行に流れるケースが懸念されている。この取り組みは、手次寺との関係が薄くなっていく首都圏在住のご門徒が、自分の手次寺（あるいは知っているお寺）の存在を認識する点において非常に大きな意義がある。」との提案を受けて始まった企画でした。

併せて、去る 2013 年度に実施されました「教勢調査」において、「三条教区は離郷門徒とのつながりが継続して保たれている教区である」という特徴が指摘されておりました。「お盆のつどい」は、この三条教区の優れた特徴をより伸ばすような取り組みになるのではないかという思いもあり、年度途中からの難しい企画でしたが、無事に開催が叶ったことです。

自己紹介・挨拶をしている新潟県の住職　於真宗会館本堂

当日は、お勤めの後、新潟県の各お寺から挨拶をいただき、真宗会館の見学会を経て交流会(お斎)として懇親の場を設けさせていただきました。お寺とご門徒との関係のみならず、ご門徒同士、教区を越えての親睦が深まったことでした。東京では新潟の言葉を使う機会もありません。懐かしい土地から来た懐かしい言葉を話す方々と出会い、ご門徒さんには笑顔があふれておりました。

この企画は、首都圏在住ご門徒と新潟県のお寺とのご縁づくりに活用いただけるよう、3 ヶ年の継続開催をいたすこととなっております。今年度は、春のお彼岸をご縁に開催できればと考えておりますので、この機会にぜひ一度、首都圏在住のご門徒へご案内をしていただけたらと思っております。

繰り返しますが、この機会を活用いただき、ぜひ一度首都圏在住ご門徒へご連絡をしていただきたいのです。

なぜならば、例え葉書一枚のわずかなご縁でも保たれているならば、例えば数年後などにそのご門徒宅で仏事（葬儀・墓地等）が必要となった際に、ネット検索で他宗・多業種の仏事代行などに出会われてしまう前に、「そういえば連絡をくれたお寺があった」と思い出していただけるのではないかと期待をしているからであります。

本年度も、企画が固まり次第ご案内させていただきます。各寺の皆様のご活用をお願い申し上げますと共に、ご門徒さん共々のご参加を期待いたしまして、ご報告とさせていただきます。

真宗会館の設備や機能の説明を聞く首都圏在住ご門徒

## 教 務 所 か ら の お 知 ら せ

### ◎年間書（法語カレンダー等）のお申込みについて

法語カレンダーや報恩講冊子などの注文書を本号に同梱しております。注文数及び到着時期についてご記入いただき、郵送またはFAXにて教務所までお申込みください。また、三条教区作成の「帰敬式リーフレット」についてもあわせてご注文を承ります。

なお、締め切り(8月 16 日)までに申し込みいただけない場合は、ご希望の数量や納期にお応えできないことがありますので、お早目にお申込みください。

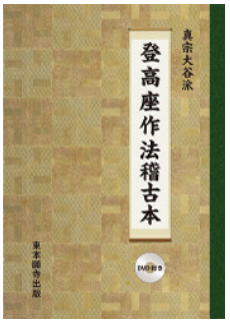
### ◎夏期教務所事務休暇・緊急連絡先について

8月 11 日（金）から16 日（水）までの間、教務所夏期事務休暇とさせていただきます。

ご不便をおかけしますが、その間の緊急連絡は三条別院（℡0256-33-0007）へお願いいたします。

### ◎出版物のご案内

**真宗大谷派　登高座作法稽古本　DVD付き**




お寺に一冊！登高座の稽古をされる方必携！写真・図・映像でわかりやすく所作法が確認できる。！

著者: 真宗大谷派宗務所本廟部(編)
発行年月日: 2017/07/20
ページ数: 112
判型: B5
価格: 4,860 円（税込 通常）
ISBN: 978-4-8341-0566-7

寺院において登高座を行うために必要な読法と所作法を一冊で網羅しました。表紙から開くと『報恩講私記(式文)』・『嘆徳文』等の拝読の稽古本として、裏表紙から開くと所作法の解説本として使用できます。

『報恩講私記(式文)』・『嘆徳文』の本文は本山蔵版を底本にして作成。読み仮名や読法を示し、書き下し文も掲載。所作法の解説は図と写真をふんだんに用い、オールカラーで解りやすさを重視しています。さらに所作法の解説を収録した約 60 分のDVDが付属。DVDは所作法の解説をすべて網羅しているわけではありませんが、書籍中にDVDのチャプターマークを付してあるので書籍とあわせてご活用いただけます。

これから登高座の稽古をされる方はもちろん、改めて所作法の確認をしたい方にもおすすめです。

※独習用に作成されたものではありませんので、正しい作法の習得には、必ず伝授を受けてください。

## 法事のこころ③―亡き人をご縁として―

【1セット50部入】「法事のこころ」リーフレット第三弾！ご法事の際にお配りください！

発行年月日：2017/07/10

判型：タテ 150mm×ヨコ 302mm

ISBN：123-4-0000-0082-4

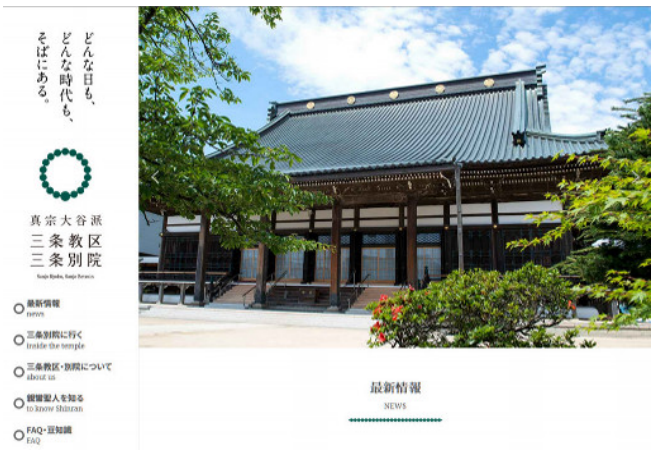
法事の意義をたずねるリーフレットの第三弾。

法事を迎え、あらためて亡き人と向き合うことを通して、仏法にふれ、自分の人生をたずねるリーフレットです。

法事の際に、ご門徒や参拝された方にお配りし、お話のきっかけにしていただけます。

白骨の御文(一部)や「年忌法要について」も掲載。

## ◎新しい教区・別院ホームページの公開について




刷新したホームページを公開いたしましたので、ぜひご覧ください。新しいサイトの URL は以下のとおりです。旧サイト内にあるリンクからもアクセスしていただけます。

http://sanjobetsuin.or.jp/

なお、過日、各御寺院から提供いただいた情報を掲載させていただく寺院/教会検索・紹介ページにつきましては、追って公開させていただきます。お待たせいたしますことをお詫び申し上げます。

## ◎教区行事予定表 2017 年

| | | |
|---|---|---|
| 8/1(火) | 14:00 | 保育研究部会 |
| 8/2(水) | 15:00 | 災害支援実行委員会 |
| 8/3(木) | 16:00 | 教行信証輪読会 |
| 8/4(金) | 10:30<br>14:00 | 推進員連絡協議会役員会<br>教化委員会 連絡協議部会<br>院議会(別院) |
| 8/5(土) | 9:15<br>14:00 | 保育講習会 於新潟ﾕﾆｿﾞﾝﾌﾟﾗｻﾞ<br>真宗学院 |
| 8/8(火) | 13:30 | 正副組長会 |
| 8/9(水) | 10:30<br>14:00 | 女性研修会部門学習会・会議<br>青少年3部門全体会議 |
| 8/11(金) | | ～16 日(水)教務所事務休暇 |
| 8/17(木) | 14:00<br>15:00 | 教化ｾﾝﾀｰ<br>選挙管理会(予定) |
| 8/18(金) | 9:30 | 声明基本講習会 |
| 8/19(土) | | ～20 日(日)真宗学院特別講義 |
| 8/20(日) | | ～23 日(水)夏期一時保養 |
| 8/21(月) | | ～23 日(水)児童夏の集い |
| 8/22(火) | 13:30 | 坊守研修会部門会議 |
| 8/24(木) | 14:00<br><br>16:00 | 教区門徒戸数調査委員会<br>教化ｾﾝﾀｰ<br>化身土巻輪読会 |
| 8/25(金) | 14:00 | 真宗学院指導会議 |
| 8/26(土) | 14:00 | 真宗学院 |
| 8/28(月) | 14:00<br>15:00 | 推進員教習部門会議<br>声明講習会部門会議 |
| 8/29(火) | 14:00 | 差別と真宗協議会 |
| 8/30(水) | 16:00 | 選挙管理会(予定) |
| 9/2(土) | 14:00 | 真宗学院 |
| 9/5(火) | 14:00<br>16:00 | 投票管理者・立会人説明会(予定)<br>教行信証輪読会 |
| 9/8(金) | 7:00 | ～19:00 宗議会議員選挙不在者投票(投票の場合)同時間で 9/10(日)まで |
| 9/11(月) | | 宗議会議員選挙の日 |
| 9/14(木) | 14:00 | 教化ｾﾝﾀｰ |
| 9/16(金) | 14:00 | 真宗学院 |
| 9/22(金) | 16:00 | 化身土巻輪読会 |
| 9/28(木) | 14:00 | 教化ｾﾝﾀｰ |
| 9/30(土) | 14:00 | 真宗学院 |

行事日程(会場)重複防止の便宜上、教区・別院主催以外の行事が一部含まれます。また、日程は変更される場合があります。

## 駐 在 教 導 の つ ぶ や き

西山郷光

昨年度から三条教区教化研修計画にて「教化重点項目」が設けられ、「報恩講」が掲げられている▼僕自身、自坊の報恩講を大切に勤めたいという気持ちもあるので大変魅力的な取り組みに感じるが、この願いを「報恩講

を活性化しましょう」という一言で伝えても、受け手それぞれの受け止め方がある▼「ありがたい」と思ってくださる方もあるかもしれないが、「今更だ」と思われたり「これ以上の取り組みを強要されるのかも」と負担に感じられたりするかもしれない▼内容に関する議論はもちろんのことだが、願いがきちんと相手に届くような言葉にしていくということが、とても重要なことだ▼その『言葉』という文字の成り立ちについて教えられたことがあった。コンピュータ専門学校の「アルゴリズム概論」という授業の席でのことだった▼「『言葉』という文字の中に、なぜ『葉っぱ』という字が使われていると思いますか。」とその若い先生は、もっと若い僕らに話された▼「本当に葉っぱだからです。順に説明すると、まず『言（こと）』とは、樹の幹です。言いたいことそのものですね。話し手の心、思いです。まず、『言』という幹が地面から生えていて、そこから枝が生えてきます。その枝からさらに細い枝に枝分かれしていって、枝分かれしたそれぞれの細い枝の一番先端にとうとう葉っぱが生える。この葉っぱが『言の葉』、つまり『言葉』です▼例えば、木の幹って何色ですか？茶色とかそんな色でしょう。では葉っぱの色はというと、緑色ですよね。つまり、僕が『茶色』のことを伝えたくて言葉を発すると、相手には『緑色の話だ』と伝わるわけです。全く違う伝わり方をしてしまうわけです。かろうじて『色の話』だということだけは伝わったけれど。僕達が使っている『言葉』というのは、それだけ『言』から、つまり自分が伝えたい思いそのものからは離れてしまっているんです。」▼以来、話すときにはこの『言の葉』の指摘を心において、すこしでも思いが伝わるようにと気を付ける様にしている。そして、これがいかに難しいかを、いつも突きつけられていることである▼また、自分が話す立場の時だけでなく、聞く立場のときの難しさも同様だ▼相手の発した言葉そのもので相手を決めつけない。相手には、私が聞いたこの言葉の奥に、言葉では伝わらない思いがある。僕が緑色の話だと受け取った相手の言葉は、実は、相手にとっては茶色の話だったからである▼聞き手の心得も、話し手の心得も、どちらも大変難しい。というよりも不可能なことなのだろうと思う。しかし、だからこそ「願い」という表現が存在するのではないかとも思うのである▼「できないこと」は「やっても仕方ないからやらない」ということとイコールではない。「絶対にできなくとも、そうであって欲しいから願う」ことなのだ▼阿弥陀さまの「わが名を称せよ」という摂取不捨のお救いが、「本願」すなわち「願い」という言葉で示されている理由を、そんなところにも感じることである▼「願い」とすれ違い、決して受け取ることができない私に対して、それでもずっと「願って」くださる。この阿弥陀さまのお心、「言」を決して正しく受け取れはしない私だが、それでも「言の葉」としてその先端だけは受け取らせて頂けた。それはとても、とても、ありがたい事なのだろう▼南無阿弥陀仏

## 新潟親鸞学会からのお知らせ

**お待たせしました!**

**親鸞聖人御誕生850年にむけて　3年計画　第1弾**

**越後ご旧跡を巡る探索の旅「中越地区」**

**―弥彦神社と廃仏毀釈・神仏分離令をとおして―**

未知のご旧跡、忘れ去られんとするご旧跡、聖人のご苦労を語り伝えてきた越後真宗門徒の信心の歴史を再学習する機会。当会ならではのスペシャルコース。

2023 年の親鸞聖人ご誕生 850 年に向けて、しっかり学びませんか!広く深く、聖人自信教人信の旅のご苦労を!

期日　平成 29 年 9 月 12 日（火）～13 日（水）1泊2日
旅費　¥33,000－（各寺院志・昼食等含）
定員　35名様（どなたでもご参加いただけます）
〆切　8月20日（日）※乗用車でお越しの方は三条別院または与板新潟別院に置いて下さい。
日程　9月 12 日　三条別院(9:00)＝燕三条駅=与板:新潟別院(参拝)=長岡:永法寺＝出雲崎:片桐家(お手植えの椿)＝寺泊:聖徳寺(参拝/昼食)＝野積:西生寺地蔵院＝(16:30)（研修/宿泊）
9月 13 日　ホテル(8:30)＝弥彦【宝光院・聖人清水・広福寺(参拝/昼食)】＝岩室:浄専寺＝三条:安楽寺＝(16:00)三条別院(参拝)＝燕三条駅=(17:15)与板新潟別院
宿泊　寺泊岬温泉:ホテル飛鳥　電話 0258-41-6111
企画主催　新潟親鸞学会・親鸞聖人越後御旧跡奉賛会
企画実施　新潟ビーエス観光
お申込・問い合わせ　新潟親鸞学会事務局／超願寺
FAX: 025-222-2830

野積 地蔵院 腰掛け石

新潟親鸞学会事務局　担当 富沢慶栄 超願寺内
〒951-8061 新潟市中央区西堀通二番町 783
Tel 025-222-2820 Fax 025-222-2830 Mail choganji@nifty.com

# 三条別院のご案内

真宗大谷派三条別院
TEL：0256-33-0007
E-mail：sanjo-betsuin@wing.ocn.ne.jp

## 三条別院に想う

三条別院に向かう三〇キロ一時間弱の道は、私の一本道で何時も別院に進む道です。

十七号線東バイパスで間もなく長岡中央総合病院、看護学校とボランティアに精を出す家内と孫を送り迎えしました。永年勤続の感謝状とピンクのエプロン姿の少しはにかんだ顔の家内の大きな写真が三年前の遺影になりました。少し走ると直ぐに広々とした田圃地帯、緑濃い稲を見ながら何か安心しています。三本の川を渡ると間もなく百束町、左に曲がって刈谷田川の重遠橋、どちらも曰くありそうな名前です。永い間お世話様になりました見附商店街を左に曲がり右奥にヘラブナ釣りで通った大平堤がありますが、この三年竿を持てません。見附三条線を進むとお寺の屋根があちこちと見え、第十五組矢田の光善寺様の光り輝くイラカも目に入り仏の里です。

三条には昭和二十七年十一月七日に初めて社長の荷物持ちで伺い三条駅下車、新大橋で曩になり荷物を持つ手が冷たかった。しかし本寺小路は見たこともない様な物凄い人出で、本寺小路のお得意様には寄れませんでしたが五ノ町から一ノ木戸まで行列で、近在の方々が「ご坊様」へ参られる信心の深さ強さに子供ながら驚き、そして一冬過ごす生活用品を求められ大風呂敷を背負った人々が街を右往左往でした。昭和二十四年新制中学一年で小説「親鸞」を先生に薦められて読み、卒業で丁稚小僧に入った処が大谷派の門徒で、社長はお寺に出掛けられる時は何時も羽織袴着用でした。四十六年に父が亡くなり事情があって宗派替えをしました。定年退職後すぐに地区世話役を仰せつかり、又推進員養成講座でご本山に上がり地区推進協副会長を仰せつかり、私は別院が我が社と思っています。

「庭講」に何も知らない私も参加させて頂き楽しく、邪魔をし、五年後の本堂裏庭が楽しみで健康で九十歳まで長生きします。

**第十三組西方寺門徒　土屋　敏（釋心海）氏**

**▲第十三組推進員副会長の土屋さんは、別院庭講の立上げ時から参加していただいており、毎月十三日に欠かさず出席していただいています。**

○次回の「三条別院に想う」は、
小山　武則　氏（割烹　小山屋）より
ご執筆いただきます。

## 立花講習会が開催されました

七月十九日、二十日に、吉原善生氏（池坊峯月流副家元・写真上）を講師に立花講習会が行われました。十九日はお取り越し報恩講でいつもお花を立てて頂いているスタッフの講習会で、内容は、近年松が手に入りづらくなってきている（六月号参照）というところから、真の松に替わりになる花材（カイヅカイブキ、チャボヒバ）で立てるというものでした。

二十日は一般対象の立花。内容は、生立て（うぶだて）で、花瓶の中に藁のかわりに竹筒を使い夏の間水が腐りにくくするものです。午後からは先生に手直しをしてもらいました。（藤井）

木（ぼくに）、カイヅカイブキを結びつけた白鳥賢氏（15組本龍寺）による仏花。

**これが生立てだ！**

①竹筒の節を抜く

②花瓶に差し込む

③ヒバ等を結び付ける

## 三条マルシェで「お坊さん紙芝居」上演

松葉幼稚園新学舎

建設工事に伴い、現在境内地で「三条マルシェ」を開催することができないので、今年は三条の本町通りを中心に行われています。

これまでは「七つの謎ツアー」（諸殿拝観）や焼香案内などを行ってきましたが、今回は列座が街へ出て「お坊さん紙芝居」として出店しました。別院列座も三条教区の児連や仏青や青少年の事業に関わらせていただいています。「教区で学んだことをお寺に持ち帰る」と先輩たちから常々教えられてきたので、今回は「子ども会巡回」で学んだ紙芝居の技術を用いてオリジナル紙芝居「お坊さんはバーにいる」（『ハートカクテル』風のトレンディ紙芝居）を作製しました。あいにくのどしゃぶりの雨の中でしたが、大勢の子どもたちや大人たちに見ていただき、内容はともかく、三条別院の存在をより知っていただけたと感じています。

（斎木）

紙芝居の内容について詳しく知りたい方は事務所まで！

## 朝の人生講座・夏の御文拝読

今年の朝の人生講座のテーマは**「生きる」**。講師が人生でであった困難や壁やいろいろな出来事の中で、仏教がどのように聞こえてきたのか等、お話しいただきます。夏の御文拝読に併せ四日間の拝読となり、それぞれ**二十代、三十代、四十代、五十代**の法話講師からお話しいただきます。

◇日時　八月二十四日（木）～二十七日（日）
午前六時　晨朝　夏の御文拝読
午前六時三十分　人生講座

◇会場　三条別院本堂

◇講師・講題
二十四日　戸次　耀　氏（第十組　超願寺）
二十五日　窪　智至　氏（第二十組　常明寺）
二十六日　春日　崇　氏（第十四組　西樂寺）
二十七日　山宮修霊　氏（第十五組　永閑寺）

**▲人生講座終了後、パンと牛乳をお配りします。今回は、本町の「ベーカリー＆スイーツ　コロネット」で朝の人生講座コラボパン先着５０名）をつくっていただきます。二種類のパン試作段階（写真）です。お楽しみに！**

BAKERY & SWEETS CORONET
ベーカリー ＆ スイーツ コロネット
〒955-0071 三条市本町 1-2-18
火～日曜　7:30～18:30　営業
月曜定休日

## 真宗本廟御正忌団体参拝のご案内

本年も、本山東本願寺（真宗本廟）の御正忌報恩講に団体参拝いたします。結願日中法要の坂東曲にお遇いし、なんと越前四ヵ本山のうち真宗出雲路派本山毫摂寺、真宗誠照寺派誠照寺に参拝いたします！（詳細な日程はチラシをご覧ください。）参加をご希望の方は、チラシに付属の申込み用紙に必要事項を記入の上、参加費を添えて三条別院までお申込みください。

◇日　程　二〇一七年十一月二十七日（月）
～十一月二十九日（水）（二泊三日）

◇定　員　四〇名

◇参加費　五万五千円（税込）

◇締め切り　二〇一七年十月二十七日（金）

## 宗祖御命日の集い

宗祖親鸞聖人の御命日であります毎月二十八日に、「御命日の集い」を本堂にて、日中法要と法話、その後、座談会を開いております。皆様のご参詣をお待ち申し上げております。

なお、前日（二十七日）はお逮夜法要を、午後一時三十分よりお勤めしております。

◆日　時　八月二十八日（月）午前十時より

◆会　場　三条別院　本堂

◆お勤め（御命日　日中法要）
文類偈　行四句目下　念仏讃　淘五
和　讃　回口　次第六首
回　向　願以此功徳

## ◎今月の法話講師

### 北條祐史 氏（第二十三組 長願寺）【後序】

▲昨年一月より、「『歎異抄』に聞く」をテーマに、各講師一章ずつ担当してお話しいただいています。七月は田村大輔氏で、第十八章の「施入物の多少にしたがいて大小仏になるべし」という異義をめぐっての話でした。「世間の欲心」の中で仏教をゆがめて聞いている私たちの姿が言い当てられています。

◆今後の講師一覧

テーマ　『歎異抄』に聞く

九月　塚本智光氏（第十八組等運寺）【第一章】
十月　日下部文典氏（第十四組蓮壽寺）【第二章】
十一月　村山まみ氏（第十一組願興寺）【第三章】
十二月　堀川秀道氏（第十六組淨專寺）【第四章】

▲参詣者から『歎異抄』は繰り返し読まなければ難しいという意見が多く、九月からも継続して、改めて第一章から始めることになりました！はじめての方もぜひご参加ください。

## 定例法話会

毎月十三日の前門首のご命日（両度の命日）に行っている定例法話会は八月は休会となります。九月からの講師は別紙「聞法会のご案内」をご参照ください。

## その他の講座案内

### ○別院声明教室（全五回・途中参加可能）

〔月一回、午後六時～八時〕
八月三十一日（木）、九月二十五日（月）
十月十六日（月）、十一月十五（水）、十二月十三日（水）
講習内容　真宗大谷派勤行集（赤本）
講　師　永寶晴香 氏（第十組 淨敬寺）
参加費　五〇〇円／回

### ○別院書道教室

〔月二回第二、第四水曜日、午後六時三十分～八時〕
講師　木原光威氏（新潟県書道協会理事）
月謝　二七〇〇円（テキスト代含む）

## 随時募集中

### ○別院奉仕研修

日程及び内容についてはご相談ください。
◎冥加金　日帰り一五〇〇円、一泊二日 二五〇〇円
◎食事代（昼・夕食は業者発注）
・朝食代　五〇〇円、昼食代　一〇〇〇円程度
・夕食代　一三〇〇円程度

### ○庭講［毎月十三日］

ご一緒に別院のお庭を整備していきませんか？

### ○三条別院有志の会

もともと三条別院のお朝事にお参りしているご門徒からはじまった清掃奉仕・法話・座談を中心とした有志の会です。月一回の例会、別院行事に併せた奉仕活動や季節ごとの懇親会を行っております。

### ○三条別院巡回

三条別院から御本尊（絵像）をお迎えして、聞法会を開催しませんか？輪番と随行一名でお勤めと法話を行います。集会所やご門徒宅等で開催できますので、会場や時間などはご相談ください。

### ○別院収骨・永代経・申経

ご都合に応じて常時承りますので、ご連絡ください。詳細はHPまたは教区報でご確認ください。

## 松募集のお願い！

六月号でも詳しく説明した通り、毎年、お取り越し報恩講に荘厳する仏花の松（特に五葉松）が不足して困っております。三条別院の場合は中尊前と祖師前を五具足で荘厳します。赤松の木（ほく）に松の枝を結びつけていくのですが、十八間四面の本堂に見合う仏花なので、大量の花材を必要とします。伐採する予定の松等がありましたら、ぜひ使用させていただきたいので、別院までお声がけください。

### ◆◆編集後記◆◆

今年は例年よりも暑い気がする。暑くても寒くても別院の列座は勤務時間を着物姿で過ごす。なので夏は大変暑く、何をするにも毎日汗だくである。そして冷房が大好きになるのだ。汗で気持ち悪いので髪の毛も切った。丸坊主にしたので大変快適になった。丸坊主にしたのは九歳で受けた得度以来かもしれない。

丸坊主にしたのは変化が欲しかったからでもある。もともと几帳面でもなくマメな性格でもないが、最近は何かと無精者になったなと感じていた。大学生の頃は何かとやりたがって髪の毛で遊んだ。若いころの原田真二のようなパーマをかけて、音楽をかけて、夜な夜な街を徘徊した。金は無かったが昼夜関係なく知り合いとよく遊んでいた。

学生ではなくなり、あまり外で遊ばなくなった。休日を家で過ごすことも多い。何をしているかというと特に何もしていない。何かしなければならない気がする。なので丸坊主にした。

次は何をしようか。冷房の効いた部屋にずっといると血行が悪くなって体に良くない。（森尻）